人権だより

第 ２２７号

愛媛県立大洲農業高等学校　人権委員会　　2024.1.26. 発行

あけましておめでとうございます。正月から様々なことが起こりましたが、皆さまはどのような新年を迎えましたか。普段の何げない暮らしを守るためにも、学んだ知識を生かし、人権を守ることに関して、自分は何が出来るか、生徒のみなさんもたまには考えてみませんか。みなさんの今後の各方面での活躍を期待します。

校内で「人権教育集会」を開催しました！

12 月 19 日（火）の４限目に、本校体育館において人権教育集会を開催しました。例年通り、人権ポスター、人権標語、人権作文の優秀作品の表彰と紹介をした後、二人の生徒が人権作文を発表しました。その後、人権委員会による全国高校生集会・愛媛県友の集いの参加報告を行いました。

本校では人権委員会が発足してから、人権委員が「手作り」の形式でこの集会を行ってきております。この伝統を受け継ぎ、今回もみんなで力を合わせて準備をし、実施しました。以下、生徒たちから寄せられた感想を一部紹介します。

生徒の感想から

◇自分の周りの人々への接し方で、周りの人々の自分に対する接し方は変わってくると思うので、自分も今まで以上に周りの人々のことを考えた行動・発言をしていきたいと思います。

◇人権教育集会に参加して私が思ったことは、友達にいじめや悪口などを言わないということと、一つ一つの言葉を考えて使うことの大切さです。何げない一言でも相手にとっては嫌なことかもしれないので、言葉の使い方をもう一度見直していきたいと思いました。

◇自分から明るい笑顔で「おはよう」と言うことから一日を始めることで、自分も相手も良い一日のスタートを切ることができると思います。

◇クラスの誰かが今、辛い思いをしているかもしれません。もしそのような子がいたら、声をかけるなどをして、もっと楽しい生活を送ることができるようにしていきたいです。

◇人権委員の「学校はいろいろな個性を持った人が集まる」という言葉に共感しました。自分の言葉や行動を一つ一つ気を付けながら生活したいです。

◇差別や偏見を少しでも減らすために、自分から動くことが大切だと思いました。例えば、人の悪口を言っている人を見かけたら、「やめよう」と言える人間に私はなりたいです。

◇今日の人権教育集会は、人権についてしっかりと考える良い時間になったと思いました。まだこの世の中には解決されていない人権問題があり、差別を受けて苦しんでいる人がいると思います。自分ができることを探し、そのことによって人権問題が解決に向かい、平和な世界になることを望みます。

キリトリセン

【　保護者の御感想･御意見　】

お名前（　　）